

1/1 諏訪湖ハイツで トーチラン 開催

市身体障害者協会の「心笑響太鼓」が、世界平和と地球環境保全、障害者の自立・社会参加を目的に例年元旦に行っている太鼓演奏を、今年は諏訪^{ろう}太鼓も参加し行われました。

その後、知的障害者のスポーツ大会「スペシャルオリンピックス(SO) 冬季世界大会」“絆の火 500万人トーチラン”が開催され、聖火がともったトーチを掲げ、大勢のみなさんが見守る中、行進をしました。



1/1 雪の中元気よく

新年恒例の元旦歩こう会が市役所イベント広場をスタート・ゴール地点として開催され、約60人のみなさんが午前7時に平成17年のスタートを切りました。健康は歩くことからを念頭に、雪の積もる市内を家族や友人たちと元気良く歩きながら新年の朝を楽しみました。

1/4 新年祝賀式 開催

平成17年新年祝賀式が、各界で活躍する約800人のみなさんが参加しカノラホールで開催されました。式では参加者全員での市民憲章唱和、国家斉唱、林市長の新年の式辞などが行われ、奉祝行事では市舞踊協会による舞踊、また、カノラ少年少女合唱団の歌声を楽しみ、自立のまちづくり元年のスタートを切りました。



12/26 大きな掛け声で つきました!

川岸公民館で餅つき大会が行われました。集まった子どもたちは一生懸命、自分の身長ぐらいある杵を使って餅つきをしていました。餅つきが終わった後、食べやすい大きさに丸められたつきたてのお餅をおいしそうに笑顔で味わっていました。

旧岡谷市庁舎



昭和11年、市制施行に際し、製糸家尾沢福太郎翁が私財を投じて建築し、市に寄贈した鉄筋コンクリート2階建て、瓦ぶきタイル張りの当時としてはモダンな建物でした。

昭和62年まで市庁舎として使用され、岡谷市のシンボルとして親しまれてきました。

現在は諏訪広域消防本部、岡谷消防署庁舎として利用されています。

旧山一林組製糸事務所・同守衛所



大正10年に建てられた木造2階建、煉瓦タイル張りの洋風建築で、上下に開閉する窓が規則的に配置され、応接室の壁やドア、床にはふんだんに木材を使った重厚な造りで、製糸業の全盛期の繁栄をしのぶ貴重な建物です。

現在は「きぬのふるさと岡谷絹工房」として利用され、シルク岡谷の伝統を継承しています。

国登録有形文化財に登録されます

平成16年12月10日、国の文化審議会において旧岡谷市役所庁舎、旧山一林組製糸事務所、同守衛所の3棟が新たに国登録有形文化財に登録される運びとなりました。

登録有形文化財とは、築造後50年を経過した貴重な建造物を幅広く後世に継承するためにつくられた制度です。対象となるものは、住宅、事務所、寺社などはもちろん、橋、トンネル、煙突なども含まれ、国土の歴史的景観に寄与しているもの、造形の規範となっているもの、広く親しまれていたり、そこで見られない珍しい形をしているものといった基準があります。

市内には、このほか中央印刷社屋（旧片倉組事務所）、片倉兼太郎生家、旧御小休所の今井家住宅など18棟の登録有形文化財があります。

広報 **おかや** No.1230

平成17年1月15日号
毎月1日・15日発行

■発行日／平成17年1月14日

■発行編集／岡谷市企画部地域振興課

☎0266-23-4811 ☎0266-23-5022
〒394-8510 長野県岡谷市幸町8番1号

■岡谷市ホームページアドレス

<http://www.city.okaya.nagano.jp/>

■印刷／株式会社 美膳堂



[市章]

人口のうごき 平成16年12月1日現在

●人口	55,281人	(-16)
男	27,094人	(-3)
女	28,187人	(-13)
●世帯数	20,121世帯	(+21)

() 内は前月比

◆市の木 いちい ◆市の花 つつじ



この広報紙は地球にやさしい大豆油インキと古紙配合率100%再生紙を使用しています。

